



齋藤会長

これから暑い毎日が続きますが、大山地区の皆さまにおかれましては益々ご健勝でお過ごしのことと、お慶び申し上げます。

地域の皆さまに大山郷づくり協議会の活動状況、行事、イベント等、地域内の情報をお知らせし、地域の動きを知っていただき何らかの一助になればと、会報を年4回(6月、9月、12月、3月)発行いたします。大山郷づくり協議会は、昭和57年6月28日「大山郷づくり総合開発推進協議会」としてスタートしました。平成4年5月30日に「大山郷づくり協議会」と名称を変更し、改正を重ねながら現在に至っており、篠山市内で一番早く立ち上がった組織です。今年11月15日には多くの方に大山を知っていただく良い機会として、大山荘園に関わる「荘園文化フォーラム」を計画しています。皆さんの参加をお願いいたします。

現在、地域のことは地域で守っていく時代です。地域の発展、活性化のため、組織一丸となって努力していく所存です。皆さまのご理解、ご協力、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

後になりましたが、平成27年5月21日、大山郷づくり協議会総会が開催され、任期満了による役員改選が行われました。その結果、会長職の重責を引続き務めることになりました。無力な私ですが、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

「総会の概要」

「大山郷づくり協議会」総会では、平成26年度の事業報告、決算報告が承認されました。また規約の一部改正、役員の改選、平成27年度の事業計画案、予算案もそれぞれ可決されました。

◎事業報告

三役会9回、運営委員会6回の開催、ふるさとウォーク、土砂災害防災訓練、三世代交流事業を開催しました。

☆安心・安全・環境部会

- ・防災マップを作成し、自治会・公共施設に配布
- ・景観形成に関する事業(水仙の植栽箇所調査及び球根配布)
- ・児童用防災ヘルメットを購入し、大山小学校に寄贈

☆地域産業・振興部会

- ・伝統野菜「天内芋」の栽培状況確認と種芋の確保
- ・タケノコ生産に結びつく竹林整備(竹林1箇所の整備)
- ・特産品研究のための備品整備

☆元気な地域づくり部会

- ・高齢者向け体操会(10月4日から週1回実施)
- ・大山地区での児童クラブ開設に向けての活動(保護者に対しアンケートを実施、市へ要望書を提出)
- ・地域の歴史文化を活かしたまちづくり事業の実施

☆福祉部会

- ・部会議を2ヶ月に1回開催し、活動報告並びに情報交換
- ・福祉サロンの開催



郷づくり協議会の総会

◎決算報告 収入総額 4,662,207円 支出総額 3,975,816円 繰越金 686,391円

【本年度の基本方針】 スローガン 「生きがい・ふれあい・助け合い」

多くの地域課題を乗り越え、安心して暮らし続けられる持続可能な地域づくりを目指します。そのため、昨年度に引き続き「大山のさとつなぎ計画」に掲げた個別計画の実現に努めます。

具体的には、世代を超えた交流事業を積極的に開催し、住民の親睦を図ります。さらに、部会ごとに地域課題に対応した事業を進めます。また農の担い手対策に取り組まれている「大山の農業・農村を考える懇談会」や「荘園文化フォーラム in 篠山大山実行委員会」など各種団体・組織の活動に協力するなど、住みよい郷づくりにつながる活動に取り組んでいきます。

◎事業予算 収入予算額 4,125,639円 支出予算額 4,125,639円(うち予備費190,639円)

裏面へ続く

